

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品は、総平均法による原価法によっている。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債権は、購入時の取得価額によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
定率法による。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	1,002,900,000	500,000,000	500,000,000	1,002,900,000
小計	1,002,900,000	500,000,000	500,000,000	1,002,900,000
特定資産				
25周年記念事業積立資産	11,310,535		11,310,535	0
30周年記念事業積立資産	0	4,000,000		4,000,000
公益事業積立資産	37,962,401	3,379,841	4,862,797	36,479,445
小計	49,272,936	7,379,841	16,173,332	40,479,445
合計	1,052,172,936	507,379,841	516,173,332	1,043,379,445

3. 基本財産及び特定資産の財源の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	1,002,900,000	(1,002,900,000)	(0)	—
小計	1,002,900,000	(1,002,900,000)	(0)	—
特定資産				
25周年記念事業積立資産	0	(0)	(0)	—
30周年記念事業積立資産	4,000,000	(0)	(4,000,000)	—
公益事業積立資産	36,479,445	(36,479,445)	(0)	—
小計	40,479,445	(36,479,445)	(4,000,000)	—
合計	1,043,379,445	(1,039,379,445)	(4,000,000)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	468,405	468,402	3
合計	468,405	468,402	3

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益	備考
ノムラヨ-ロッパファイナンス エヌブイ No.48063	200,000,000	188,160,000	△ 11,840,000	100円当り94.08円
ノムラヨ-ロッパファイナンス エヌブイ No.42655	200,000,000	170,460,000	△ 29,540,000	100円当り85.23円
ノムラヨ-ロッパファイナンス エヌブイ No.42664	100,000,000	86,270,000	△ 13,730,000	100円当り86.27円
シルフミテッドシリーズ 50409	300,000,000	261,990,000	△ 38,010,000	100円当り87.33円
三菱UFJ証券ホルティ ングス PRD債	100,000,000	91,791,000	△ 8,209,000	100円当り91.791円
サ-ゴールドマン・サックス グループ・インク PRD債	100,000,000	87,082,000	△ 12,918,000	100円当り87.082円
合計	1,000,000,000	885,753,000	△ 114,247,000	

※ 満期まで保有の場合、為替リスクは発生しない。

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	28,135,114
基本財産受取配当金	#REF!
合計	#REF!